

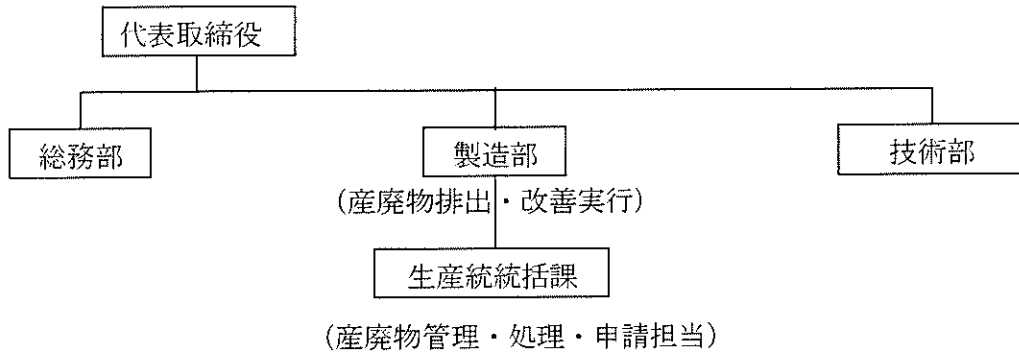
(第1面)

産業廃棄物処理計画書							
令和2年6月29日							
都道府県知事 (市長)	殿						
提出者 住 所 福岡県田川郡香春町大字香春812番地 氏 名 ジャパンキャストリング株式会社 代表取締役 福田 剛士 電話番号 0947-32-3307							
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。							
事業場の名称	ジャパンキャストリング株式会社 香春工場						
事業場の所在地	福岡県田川郡香春町大字香春812番地						
計画期間	令和2年4月1日から令和3年3月31日						
当該事業場において現に行っている事業に関する事項							
①事業の種類	金属工作機械用・金属加工機械用部分品・附属品製造業 【2663】						
②事業の規模	資本金 10,000万円						
③従業員数	総数154人 (社員:98人・その他:56人)						
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 33%;">発生源</th> <th style="width: 33%;">産廃物</th> <th style="width: 33%;">委託処分</th> </tr> <tr> <td>鋳物製造工程</td> <td>鉋さい・木屑他</td> <td>再生利用・中間処理・最終処分</td> </tr> </table>	発生源	産廃物	委託処分	鋳物製造工程	鉋さい・木屑他	再生利用・中間処理・最終処分
発生源	産廃物	委託処分					
鋳物製造工程	鉋さい・木屑他	再生利用・中間処理・最終処分					

(日本工業規格 A列4番関係  
最終保証  
=27-1  
第 号)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい	その他
	排出量	1846.12 t	190.91 t
	(これまでに実施した取組) 別紙詳細：1 参照		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい	その他
	排出量	2,200 t	200 t
	(今後実施する予定の取組) 別紙詳細：1 参照		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 鉍さい・廃油・廃プラスチック類・ガラス、コンクリート、陶磁器くず がれき類・金属くず・木屑・その他化学物質
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特に無し

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	その他
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	その他
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 無し		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	その他
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	その他
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 無し		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	その他
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 無し		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	その他
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	その他
	全処理委託量	1846.120 t	190.91 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	61.4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 別紙詳細：2 参照			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	その他
	全処理委託量	2,200 t	200 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	50 t	80 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 別紙詳細：2 参照		
※事務処理欄			

## ＜産業廃棄物の排出の抑制に関する事項＞

種類	現状/計画	排出量(トン)	取組(上段:実施した取組/下段:実施予定の取組)
鉱さい	現状	1846.12	
	計画	2200.00	整備による砂回収再利用率向上,高再生鑄物砂への転換検討等。
その他			
木くず	現状	63.61	中古パレットの場内還流促進。(状態のよい物は破損するまで使用する)
	計画	70.00	中古パレット集積場の整備などによる活用促進。
がれき類	現状	111.92	製品製造に伴い発生する砥石屑等が主のため、特に抑制策は採っていない。
	計画	110.00	研削用砥材の製品情報収集・見直しによる発生抑制。
廃プラ	現状	7.27	中古プラスチックパレットの有価転売。
	計画	8.00	現状策の継続・促進。
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	現状	3.20	構内工事などにより排出されるスポット的なものが多い。特に行っていない。
	計画	4.00	
紙くず	現状	0.00	裏紙の再利用等心がけるよう取り組んでいる。
	計画	1.00	
繊維くず	現状	0.00	
	計画	1.00	
金属くず	現状	4.08	スクラップとして有価販売、製品溶解時に一部材料化等、再利用を図っている。
	計画	3.00	製品製造への材料化、転売努力の継続
ゴムくず	現状	0.00	特に行っていない。
	計画	1.00	
廃油	現状	0.63	少量危険物保管設備の保守管理。
	計画	1.00	原料管理設備の保全・運営面での継続的保守。トラブル防止による排出抑制。
強アルカリ	現状	0.20	流量管理設備の増設、設備改善による残液の発生極小化。
	計画	1.00	原料管理設備の保全・運営面での継続的保守。トラブルによる排出の抑制。
計	現状	2037.03	
	計画	2400.00	

## ＜産業廃棄物の処理の委託に関する事項＞

種類	現状/計画	排出量(トン)	再生委託(トン)	取組(上段:実施した取組/下段:実施予定の取組)
鋳さい	現状	1846.12		鋳さいの成分的制限から従来の再生業者が休眠化→新規受け入れ先模索。 上記再生業者への処分量回復検討、及び他の再生処分量の開拓継続。
	計画	2200.00	50.00	
その他				
木くず	現状	63.61	60.20	再生処理業への処理委託(建材・チップ等への再生利用)
	計画	70.00	60.00	
がれき類	現状	111.92		再生業者への継続的な委託、及び新規再生業者の開拓。
	計画	110.00	10.00	
廃プラ	現状	7.27		再生処理業者開拓
	計画	8.00	6.00	
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	現状	3.20		再生処理業者開拓
	計画	4.00		
紙くず	現状	0.00		再生処理業者開拓
	計画	1.00	3.00	
繊維くず	現状	0.00		再生処理業者開拓
	計画	1.00		
金属くず	現状	4.08		生産・工事等により出る不要金属のほとんどを有償物として転売している。 有償物品としての転売促進により、再生利用拡大を図る。
	計画	3.00		
ゴムくず	現状	0.00		再生処理業者開拓
	計画	1.00		
廃油	現状	0.63	0.63	再生業者への継続的な処分委託。設備・分別の管理による再生可能品の増加。
	計画	1.00	1.00	
強アルカリ	現状	0.20		夏場のアルカリ樹脂早期固化等想定した先入れ先出しによる委託量の抑制。
	計画	1.00		
計	現状	2037.03	60.83	
	計画	2400.00	130.00	